

平成28年度地方独立行政法人宮城県立病院機構

結核検査業務

入札説明書

平成28年5月

地方独立行政法人

宮城県立病院機構

入札説明書

1 入札に付する事項

- (1) 調達案件
平成28年度地方独立行政法人宮城県立病院機構結核検査業務
- (2) 仕様等
入札説明書及び仕様書のとおり
- (3) 契約期間
契約締結の日から平成28年8月31日まで
- (4) 入札方式
一般競争入札

2 入札に参加する者に必要な資格に関する事項

入札に参加する者に必要な資格は、次のとおりとする。

- (1) 地方独立行政法人宮城県立病院機構契約事務取扱規程第3条第1項及び第5項各号の規定に該当しない者であること。
- (2) 宮城県の「物品調達等に係る競争入札参加業者登録」を得ている者とする。
なお、当該資格を有しない場合は、宮城県の物品調達等に係る競争入札参加業者登録申請に必要な書類を3に記載する入札参加資格申請と同時に提出することにより、参加資格を得ているものとみなす。
- (3) 本件公告の日から開札の日までの間に、宮城県において指名停止の措置を受けていない者であること。
- (4) 宮城県入札契約暴力団等排除要綱別表各号に規定する措置要件のいずれにも該当しないこと。

3 入札参加資格取得までの手続等に関する事項

- (1) 担当部署名
地方独立行政法人宮城県立病院機構本部事務局
総務課総務係（電話番号：022-796-1042）
〒981-1239 名取市愛島塩手字野田山47番地の1（宮城県立がんセンター2階）
- (2) 契約条項及び契約条件を示す場所
(1)に同じ。
- (3) 入札説明書等の交付
 - イ 交付方法
地方独立行政法人宮城県立病院機構本部事務局のホームページへ掲載する
 - ロ 交付書類
 - (イ) 入札説明書
 - (ロ) 仕様書
 - (ハ) 様式集

(4) 一般競争入札参加資格審査

入札参加を希望する者は、(3)により本件の入札説明書の交付を受け、イに掲げる提出書類を提出し、審査を受けなければならない。ハの提出期間内にイの提出書類を提出しない者又は入札参加資格がないと認められた者は、入札に参加することができない。

イ 提出書類

(イ) 入札参加資格確認申請書(様式第1号)

(ロ) 宮城県の物品調達等に係る競争入札参加業者登録簿に登載されていることが確認できる書類

(ハ) 過去2年以内に、国、地方公共団体、又は独立行政法人(国立大学法人、地方独立行政法人を含む。)との契約に基づく本調達案件と同種又は類似する業務について相当数の実績があることより入札保証金の免除を希望する場合は、入札保証金免除申請書(様式第6号)及び実績の内容を示す書類等

(ニ) 受付票(様式第2号)

ロ 提出場所

(1)に同じ。

ハ 提出期間

平成28年5月13日(金)から平成28年5月18日(水)まで(土曜日、日曜日、祝日を除く)の午前9時から正午まで及び午後1時から午後5時まで

ニ 提出部数

1部

ホ 提出事項の説明

入札参加希望者は、提出した資料について開札日までに説明を求められた場合は、入札参加希望者の負担において説明を行わなければならない。

ヘ 審査結果

入札執行者が、イの提出書類に基づき履行が可能な者であると判断した者を入札参加資格者とする。審査結果については、平成28年5月19日(木)午後3時以降に申請者に対して「審査結果通知書」を電子メールにより送付する。

ト 入札参加資格の喪失

一般競争入札参加資格審査の結果、入札参加資格を得た者であっても、入札日までにおいて前記2に掲げる要件のいずれかに該当しなくなったときは、入札参加資格を失うものとする。

(5) 質問の受付及び回答供覧場所

仕様書の内容等についての質問は、次のとおりとする。

イ 提出方法

ロのアドレスあて電子メールで質問書(様式第3号)を提出すること。担当者が到達を確認した後に、質問者あてに到達確認の返信を行うので、必ず当該返信を確認すること。

※なお、電話等口頭での照会には応じないものとする。

ロ 提出先メールアドレス

honbu-somu@miyagi-pho.jp (宮城県立病院機構本部事務局総務課)

ハ 質問提出時のメールの件名

「宮城県立病院機構結核検査業務に関する質問」

ニ 質問の受付期間

平成28年5月11日（水）から平成28年5月12日（木）午後5時まで

ホ 質問への回答方法

ニの受付期間中に受け付けた質問への回答を宮城県立病院機構本部事務局掲示板及び宮城県立病院機構ホームページにおいて平成28年5月13日（金）に公開する。

なお、質問に対する回答は、本件の仕様書の追加又は修正項目とする。

4 開札までの手続等に関する事項

(1) 入札書の提出場所及び契約条項を示す場所

3 (1) に同じ。

(2) 入札書の提出

(8) イの開札日時に(8)ロの場所に直接持参する。

入札書の様式は、別添入札書の様式（様式第4号）とする。入札書には、「入札単価書（別紙（1））」を必ず添付してください。

(4) 入札書は、封筒に入れ密封し、封筒の表に入札者の氏名（法人の場合は、その商号又は名称及び代表者役職氏名）を記入し、「地方独立行政法人宮城県立病院機構結核検査業務に係る入札書在中」と朱書きの上、提出すること。

(5) 入札金額

入札書の入札金額は、入札単価に受診予定者数を乗じて算出した金額の総額とし、消費税及び地方消費税を除いた金額を記載してください。

受診予定者数は、人事異動その他の条件により増減する場合があります。

(6) 入札者

入札は、本人又はその代理人が行うものとする。代理人は、地方自治法施行令167条の4の規定に該当しない者でなければならない。代理人が入札を行う場合は、受任者使用印鑑を持参し、入札前に委任状（様式第5号）を提出しなければならない。

(7) 入札保証金

入札者の見積もった金額の100分の5以上の金額。ただし、地方独立行政法人宮城県立病院機構契約事務取扱規程第7条第1項の規定に該当する場合は免除とする。（様式第6号）

(8) 開札

イ 開札日時

平成28年5月25日（水）午前10時

ロ 開札場所（会場）

地方独立行政法人宮城県立病院機構本部事務局会議室（宮城県立がんセンター2階）

ハ 会場封鎖

会場は、開札開始時刻に閉鎖し、閉鎖後の参加は認めない。

ニ 会場への入室

会場への入室は、入札者（代理人を含む。）のみとする。入札者（代理人を含む。）は、会場に入室しようとするときは、入札執行職員に身分証明書等を提示しなければならない。

ホ 開札の立会い

開札は、入札者（代理人を含む。）を立ち合わせて行うものとする。この場合において、入札者が立ち会わないときは、当該入札事務に関係のない当機構職員を立ち合わせて開札を行う。

なお、公正な競争入札を妨げ、又は妨げようとした者は、開札場所への立ち入りを禁止又は退去させる。

(9) 再度入札

開札の結果、それぞれの入札金額について、予定価格の制限の範囲内の価格の入札がないときは、直ちに再度入札を行う。再度入札の回数は原則として2回を限度とする。

イ 入札者

入札は、本人又はその代理人が行うものとする。代理人は、地方自治法施行令第167条の4の規定に該当しない者でなければならない。

ロ 入札辞退

再度入札に対して入札書の提出がなされないときは、再度入札を辞退したもののみなす。

ハ 落札者のない場合

再度入札においても落札者のいない場合は、地方独立行政法人宮城県立病院機構契約事務取扱規程第19条第1項第8号の規定により、最終の入札において有効な入札を行った者のうち、最低金額を記載した入札者と随意契約の交渉を行うことがある。

(10) 入札の無効

入札に参加する資格のない者及び入札参加資格審査において虚偽の申請を行った者のした入札は、無効とする。

なお、入札参加資格を有する旨の確認を得た者であっても、当該確認の後、入札時点において前記2に掲げる資格のない者のした入札は、無効とする。

(11) 入札の延期等

イ 入札参加者が相通じ、又は不穏な行動をなす場合において、入札を公正に執行することができないと認められるときは、当該入札参加者を入札に参加させず、又は入札の執行を延期し、若しくは取り止めることがある。

ロ 入札前において、天災、地変その他やむを得ない事由が生じたときは、入札の執行を延期し、又は取り止めることがある。

ハ イ及びロの場合において、入札参加者に生じた損害は、入札参加者の負担とする。

(12) 入札の辞退

イ 入札参加者は、入札書提出前までは、いつでも入札を辞退することができる。

- なお、辞退する場合は、速やかに「入札辞退届」(様式第7号)を提出すること。
- ロ やむを得ず入札会場閉鎖後に、入札を辞退するときは、入札を辞退する旨を入札書に記載し、入札箱に投入するものとする。
 - ハ 入札を辞退した者は、これを理由として、以後に不利益な取扱いを受けるものではない。

(13) その他

- イ 一度提出した入札書は、これを書換え、引換え、又は撤回することができない。
- ロ 入札参加者が本件入札に関して要した費用は、すべてこれらの者の負担とする。
- ハ その他、本件入札執行については、地方独立行政法人宮城県立病院機構契約事務取扱規程の定めるところによる。

5 落札者の決定方法等に関する事項

落札者は次により決定する。

- イ 地方独立行政法人宮城県立病院機構契約事務取扱規程第8条第1項の規定に基づいて作成された予定価格の範囲内で最低価格をもって有効な入札をした者を落札者とする。
- ロ 落札決定となるべき同価の入札をした者が二人以上あるときは、直ちに当該入札者にくじを引かせて落札者を決定する。この場合において、当該入札者のうち開札に立ち会っていない者又はくじを引かない者があるときは、これに代わって当該入札事務に直接関わっていない当機構職員にくじを引かせ、落札者を決定する。
- ハ 落札者には、落札決定後速やかに落札決定の通知を文書にて行う。

6 契約に関する事項

(1) 契約書の作成

契約の相手方となった者は、落札日から7日以内(落札日を算入せず、土曜日・日曜日・国民の祝日に関する法律に定める休日を除く。)に、契約書を締結しなければならない。

契約書の様式については別紙契約書案のとおり。

(2) 契約保証金

契約金額の100分の10以上の金額。ただし、地方独立行政法人宮城県立病院機構契約事務取扱規程第28条の規定に該当する場合は免除とする。

(3) 委託料の請求

契約の締結後は、検査の種類、検査の件数、請求金額及び委託料振込先を記載した書面により、口座振込による支払いを請求すること。

(4) その他

落札決定した業者は、消費税法に規定する課税事業者であるか、免税事業者であるかを契約書作成前に届け出ること。

7 その他

(1) 使用言語、通貨等

本件業務に係る入札、契約等に伴い作成する書類等に用いる言語、通貨及び単位は、

日本語，日本円，日本の標準時及び計量法（平成4年法律第51号）によるものとする。

(2) 遵守事項

入札参加者は，地方自治法，地方自治法施行令その他関係法令及び当機構の諸規程を遵守しなければならない。

(3) 不明，錯誤等の無効

入札をした者は，入札後において，「入札説明書」，「仕様書」等の内容について，不明，錯誤等を理由に異議を申し立てることはできない。

(4) 守秘義務

この入札説明書の交付を受けた者は，当機構から提供を受けた文書，データ等的一切（この入札説明書のほか，追加資料も含む。以下，総じて提示資料という。）について守秘義務を負い，第三者に漏らしてはならず，提示資料を本調達案件の手続き以外の目的（広告，宣伝，販売促進及び広報等を含む。）に使用してはならない。